

議会だより かかわら

2021.10.31

No.89

福岡県香春町議会



役場から福岡天神へ直行

令和3年第3回定例会

会期：9月9日(木)～9月21日(火) 13日間

町長提出議案：26件

議会提出議案：3件

広域連合議会議員選挙・請願 各1件

すべて可決しました

インタビュー

まちづくりをどう進める？ P2～3

どう変わる？公共交通 P4～5

過去最高100億円の決算 P6～9

さらなる議会活動 P14～15

写真は10月1日から試験運行がスタートした
西鉄バス（筑豊特急） 関連記事P4～5に掲載



香春町議会HP
QRコード

香春町議会

検索

新町長・新教育長にインタビュー

につながる教育



魅力ある

まちづくりとは？

町長

- “花いっぱい香春町”を進めつつ、“春香る町”にちなみ、ハーブなどを植えて“香りの町香春”を楽しんでもらう
- 登山（低山）コースの整備、山歩きの推進
- 香春駅前付近にテントを立て、オルレやJ Rウォーキングなどのイベント開催時に魅力をPR

香春思永館を

核にとは？

町長

- 金融、経済の仕組みを5年生から学ぶなど、生きる力につながる教育を目指す
- 町民体育祭の実現（大人と子どもが一体となれるイベント）
- 国の動向を見ながら18歳まで医療費無償化ができれば……
- 幼児教育・保育など切れ目のない少子化対策



クロスする町

かわらとは？

町長

- 道の駅周辺の整備（国道201号線と322号線が交差）
- 201号線沿線（特に昭和区交差付近点）の開発



持続可能な

町づくりとは？

町長

- 空き家対策を強化
- 起業家を育てる（若者のU・Iターン）
- 町民憲章とSDGsは関連している。町民も職員も関連性を把握し、進める
- 総合計画と連動し、町有地や施設などに太陽光発電の設置
- 公用車などを電気自動車に順次、変更
- 小水量発電で安定的な電力供給を図る



左) 鶴我繁和 町長 右) 岩奥正一 教育長

“生きる力”

10月4日(月)に議会広報委員会でインタビューを実施
9月議会定例会で行われた町長所信表明の“4つの政策スローガン”と
教育長就任あいさつに関して今後の構想などを聞きました。(主なものを掲載)

教育課題に

どう取り組む？

教育長

- 学力の向上が大きな課題。基礎学力の定着に力を入れる(朝学習や家庭学習)
- 少人数での指導やTT*での授業(*TTとはチームティーチングの略で複数人の教師が協力・連携して行う授業のこと)
- お互いを認め合う心の育成(異学年や学級間交流を促進)
- 人から認められているという自己有用感を育てる

教育長

成人してからも町に定住して将来の香春町を担っていく人材を育てたい!

ふるさと学習への

取り組みは？

教育長

- 3～6年生はゲストティーチャーを呼ぶなど、郷土愛を育てる
- 7～9年生はキャリア教育や町内業者で職場体験学習
- 香春町の「もの・ひと・こと」を実体験する活動



小中学校が統合され課題は？

その取り組みは？

教育長

- 登下校時の安全確保、危険箇所の確認と対応、保護者や地域への協力要請
- 旧6校の伝統の継承・融合
- 地域の教育力を再構築(コミュニティー・スクールの機能化)

情報教育の弊害と

いじめ対策は？

教育長

- ICT教育に関する教員の資質と能力の向上
- いじめは人間として絶対許せないという共通認識を持つ
- いじめを生まない豊かな人間性を育む教育
- 情報モラル教育の実施

新教育長が決定

いわおく しょういち
岩奥 正一氏 63才
(中津原区)

任期：令和3年9月21日～令和4年12月23日
令和3年8月31日で退職された林忠良前教育長の後任。9月21日に議会が同意し、同日、町長が任命。任期は前任者の残任期間。

【全員賛成で同意】

新町長が就任

つるが しげかず
鶴我 繁和氏 66才
(柿下区)

任期：令和3年8月8日～令和7年8月7日
令和3年7月10日付で筒井澄雄前町長が退職され欠員に。令和3年8月8日に町長選挙が執行。同日に当選が決定。任期は4年間。

どう変わる？公共交通

～ “みんなの声” で便利な移動手段に～

10月1日から公共交通が変わりました

- ① **西鉄バス・筑豊特急** ※試験運行（2年間の予定）
（香春町役場～伊田駅～新飯塚駅～天神高速バスターミナル）
- ② **香春町コミュニティバス**
（福祉バスに変わり増便。1回乗車につき100円）
- ③ **のりあいタクシー** ※山間地で実証運行
（採銅所1区～4区限定・事前予約制・1人200円～300円）



令和3年9月末で廃止された福祉バス

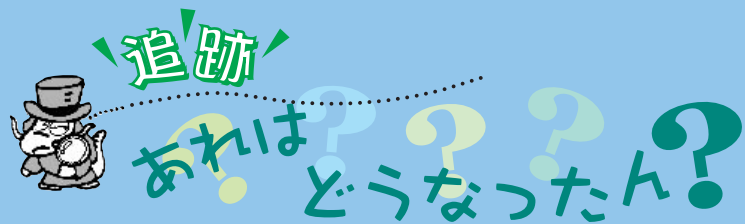
みんなで乗って、公共交通を存続させよう！

スクールバス4台を利用

日中の空き時間を活用して運行します。
路線は全部で6コース。
福祉バスに比べ増便されました。

期待の声・利用者の声など

- ◆ 自宅からバス乗り場まで遠く、坂道を歩くのは困難。自宅までタクシーが来てくれるなら外出しやすい。
- ◆ コミュニティバスになって、便数は増えたけど、夕方がないのは……。
- ◆ 土日祝日もコミュニティバスを運行してもらえたらいいなあ。
- ◆ 飯塚まで乗り換えなく行けるのは助かります。



定例会で議員が出した一般質問や委員会での調査は、まちづくりにどう生かされたのか。その後を追います。

香春駅駐車が整備されました

JR利用者を増やすには、駅の利便性を良くし周辺の整備が必要（平成30年9月議会）

砂利だと雨天時に利用しづらい。駐車場の整備を（令和2年12月議会）



整備前の香春駅駐車場

パークアンドライド※を推進中です



舗装され区画線も整備

※パークアンドライドとは、自宅から自家用車などで駅まで行き、駐車後に公共交通機関を利用して目的地に向かうこと。



令和3年9月30日に香春町新規公共交通出発式が行われました

今までに寄せられた

“みんなの声”

- ◆福祉バスは本数が少ない
- ◆福祉バスに乗りたくても乗り場までが遠い。坂道で歩けない。
- ◆コミュニティバスにして買い物に行きたい。
- ◆町外にも乗り換えなしで移動できたら良い。



令和2年度 決算

公共交通の維持に

4493万円

民間交通各社の支援と福祉バスの運行

福祉バスの運行に 1320万円 西鉄バスの赤字補てんに 417万円
 太陽交通バスに 100万円 鉄道支援へ 1449万円
 コロナ禍で利用者が減少し追加支援 712万円（平筑など）
 公共交通再編事業化の検討支援を委託 495万円



太陽交通バス



平成筑豊鉄道



JR日田彦山線

令和
2年度
決算

たか 100 億円



入ったお金
合計 **103.8億円**

自主財源：全体の2割
町が自主的に集めたお金

依存財源：全体の8割
国や県から受け取るお金

- 町債 (借金) ▶ 町が事業を行うため、費用の財源不足を補うために借り入れたお金
- 地方交付税 ▶ 自治体運営の均衡を保つため、国税の一部から地方へ配分されたお金
- 国庫支出金 ▶ 決まった目的に使うため、国から交付されたお金
- 県支出金 ▶ 国庫支出金と同じ趣旨で県から交付されたお金

町債 (借金) と 基金 (貯金) の状況	町債 (借金)		基金 (貯金)	
	総額	町民1人あたり	総額	町民1人あたり
(令和2年度末・一般会計分)	64億6593万円	60万5764円	37億1582万円	34万8119円
		(R3年3月末人口 1万674人)		

持続可能なまちづくりを

監査委員意見書より抜粋

限りある財源

限りある財源のため、各事業の受益者負担率の精査を行うとともに、寄付金である「ふるさと納税」の返礼品 (物品や体験型) 発掘・開発に努められたい。今後も新たな税収が見込めず、さらにコロナ禍における税収減が見込まれる状況の中、ウィズコロナ、ポストコロナの時代を見据えた事業展開に努め、事業計画・実施・評価・改善 (PDCAサイクル) をしっかりと行い、財政計画に基づく予算執行を望む。

生活排水処理事業特別会計

令和元年10月に使用料を値上げしたことで、維持管理費との収支バランスが改善された。今後も、経営の安定化に努めること。

水道事業会計

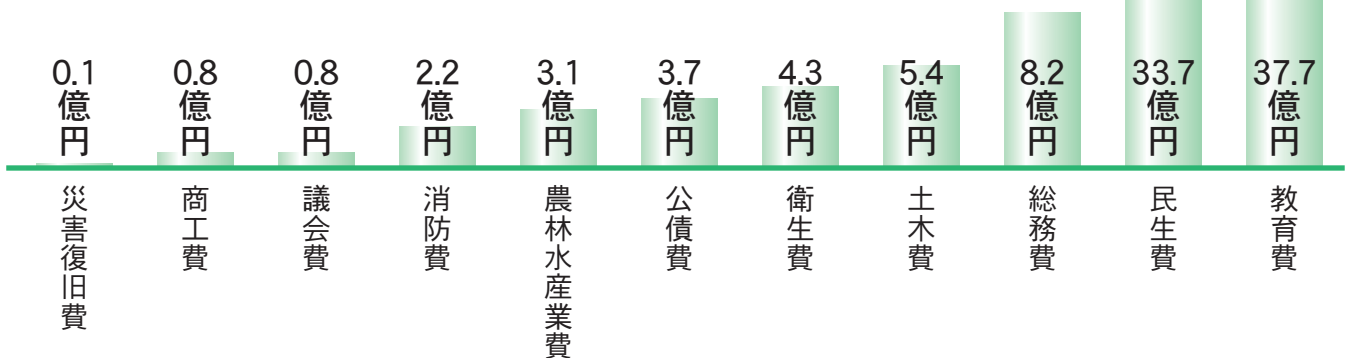
夜間の漏水調査で、漏水箇所の早期発見と老朽管の布設替えは評価する。引き続き、安価で安全な、安定した運営となるよう、経営努力を望む。

一般会計

なんに使われ

使ったお金

合計 99.9億円



※グラフなどの数値は表示単位未満を四捨五入したものです。合計が一致しない場合があります。

- 民生費 ▶ 高齢者や障がい者、保育所などにかかったお金
- 総務費 ▶ 職員手当や庁舎管理、選挙などにかかったお金
- 衛生費 ▶ 健診や予防接種、ごみ・し尿処理などにかかったお金
- 公債費 (返済金) ▶ 町債として借りたお金の返済金

特別会計

使ったお金

- ◆ 国民健康保険事業 12億8713万円
- ◆ 後期高齢者医療 2億155万円
- ◆ 生活排水処理事業 2億1996万円
- ◆ 住宅改修資金貸付事業 429万円
- ◆ 5財産区 (合計) 1229万円
- ◆ 水道事業 2億1621万円
- ◆ 工業用水道事業 369万円

安定した財政運営で

一般会計

移住・定住施策に期待

5年ごとに実施される国勢調査の人口数が、本町の重要な一般財源である地方交付税に大きく影響を及ぼしてくる。令和2年調査では10,198人（見込み）で5年前と比較すると毎年、約160人が減少し、少子高齢化が加速している。しかし、平成30年時点の人口推計値9,976人までの減少は抑えられており、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の移住定住促進事業に効果があったと評価する。令和3年4月に義務教育学校「香春思永館」が開校し、現在、学校前の分譲地化に向け整備が進んでいる。今後も移住定住施策に期待する。

多くの課題が山積

廃校跡地の利活用と維持管理、通学路の整備、地域公共交通体制など多くの課題が山積している。これらの財政需要に対応するため、貯金の取崩しや借金は、将来、子どもたちへの負担を増やし、財政の硬直化（自由が利かないこと）を招く。収支バランスがとれた安定的な財政運営に努めること。

館開校と 対策に

コロナ禍の支援に

11億9369万円超

国 1人10万円定額給付 10億7560万円

国 子育て世帯給付金 1257万円

町 子育て世帯応援金 1272万円

児童生徒の給食費を補助 1649万円

障がい者福祉手当を追加支給 897万円

事業継続緊急支援金 2470万円

生産者応援券発行（1世帯5000円）2555万円

30%プレミアム小春ちゃん商品券 998万円

飲食店応援（いただきマップ等）600万円

花いっぱい応援 111万円 など

コロナウイルス感染予防に

8360万円超

健診会場（なごみの杜）換気空調設備更新 1429万円

ワクチン接種の準備に 328万円

衛生用品セットを各世帯に配布 1186万円

児童福祉・高齢者等施設へ対策用品補助 965万円

学校や公共施設の感染対策備品購入 1897万円

（空気清浄機やサーマルカメラ、飛沫防止パネルなど）

店舗等感染対策用品購入補助 167万円

コンビニ収納・交付サービス導入 2388万円

※避難所等の感染対策は別途掲載

※マスクや消毒液などの消耗品費は含まず

災害時の避難所備品に

917万円

災害対策資材倉庫を増設 178万円

感染予防パーテーションなど656万円

蓄電池など充電環境を整備 83万円

防災力の強化

3462万円

第1分団の消防ポンプ車を更新 2114万円

移動式の防災無線機を購入 401万円

個別受信機購入 100万円

情報発信強化に防災無線子局増設 847万円



新しくなった第1分団の消防ポンプ車

入ったお金 主なもの

新 コロナ感染症対応 地方創生臨時交付金

24億7000万円

特別給付金や感染予防対策、事業者支援などに
使用

地方交付税 22億9979万円

**香春思永館開校への寄付金
1485万円**

ふるさと納税（寄付金）

1188万円

寄付の際に、“使い道”を選択できます

1位 町におまかせ 765万円

2位 教育・文化分野 187万円

3位 健康福祉分野 97万円

他に、産業・生活環境・都市基盤・協働推進の
分野を選択していただきました。

「ふるさとづくり基金」に積立て、今後の地域
づくり推進に活用されます。

令和2年度は入学お祝い事業に1275万円、ふる
さと納税返礼品に389万円が活用されました。

令和2年度末の基金残高は1492万円

香春思永館の開校に

31億8168万円

(令和元年度工事分は除く)

校舎棟・体育館棟の新築工事 27億23万円

学童棟の新築工事 1億2906万円

外構工事 1億2820万円

学校備品購入 1億1520万円

学童クラブ備品購入 191万円

ネットワーク構築 3528万円

小中6校からの引越し 835万円

※大きな物は業者委託。他は教職員等で行い経費節減

その他関連工事や委託など 6345万円

※旧勾金中学校解体工事とグラウンド造成費は令和3年度予算

令和
2年度
決算

香春思永 コロナ



元気に登校する子どもたちを見守り中

通学路の安全対策に

7435万円

水路やため池に転落防止柵を設置

路面のカラー舗装、のり面やあぜ道の舗装、

防犯カメラ・防犯灯の設置など

※その他、県が歩道橋にフェンスを設置

まだまだある危険な場所の点検・整備を進めてほしい(保護者)

進級時はお金がかかるので節目の支援は助かります(7年生の保護者)

8・9年生も新しい制服が着られて良かった(8年生・男子)

9月から一部、乗車範囲が拡大したので車内が密になって心配(30代・保護者)

距離が遠かったのでバス通学に変わって良かった(1年生の保護者)

入学祝いで制服を支給

1275万円

新1年生(小1)は体操服 1人1万3千円相当

新7年生(中1)は制服 1人5万2千円相当

令和3年4月に香春思永館が開校するため、貯金していた「ふるさと納税寄付金」を活用して新8・9年生にも新しい制服を全員に支給

スクールバス9台を購入

7123万円

抗菌・抗ウイルスコーティングの塗布 98万円

授業が楽しくなった(4年生・女子)

タブレット学習の推進に

6495万円

児童生徒1人1台を整備 5938万円

家庭学習用モバイルルーター40個 86万円

※自宅にネットワーク環境がない家庭に貸し出し

ケースやフィルムなど 471万円

国土調査

7606万円

問 進捗率は?

答 令和2年度末で78.57%

令和3年度末で80.64%となる見込み

問 現在の調査地区はどこ?

答 令和3年度は下高野を調査中

増える町外利用者

322バイパスが開通して便利が良くなった
(冷川さん・北九州市)



Q 主に何を買いに来られましたか？

A 野菜（4人）、お花（2人）、お米、
果物、タケノコ、
こんにゃく、食事（ラーメン）

Q 道の駅で好きなモノは何ですか？

A 野菜、花、弁当、苗、はちみつ、
果物など

Q どのくらい利用されますか？

A 月1回（3人）、初めて（2人）、
週2回（5人）、週1回（1人）、毎日



Q 便利がいいと思いますか？

A 地形的に分かりやすい。でも駐車場が狭い。
国道からの入り口が入りにくい（6人）

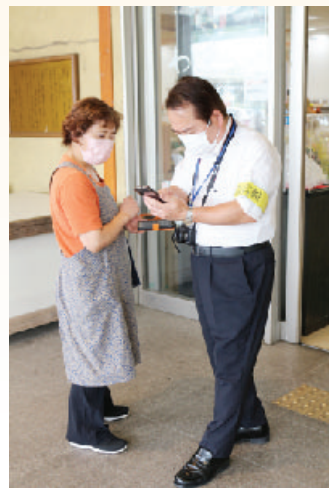
Q 要望はありますか？

A 魚介類が欲しい（2人）。
品揃えを良くして欲しい（2人）。
野菜の種類と量が少ない。
温泉が欲しい。コンビニがあると便利。
交差点（左右）から出入りができるように。
駐車場を広くして欲しい（4人）。

駐車場を広くして欲しい
(森下さん・香春町)

議会から一言

“みなさんの声”を町に届け、行政とともに
魅力あるまちづくりに取り組みます！



お客さんに聞く



道の駅

9月30日（木）のお昼に、議会広報委員会で17人の利用者・スタッフにインタビューしました。

町内5人、町外9人（北九州市・飯塚市・田川市等）、スタッフ3人の主な声を掲載します。

Q 香春町の魅力は？

A 田舎の空気・自然・山
食べ物がおいしい
風景・街並みがきれい
落ち着いている
気晴らしできる
北九州市と行橋市に程よい距離

ここは交通の要所で発展する所。
上の駐車場に外灯をつけて欲しい。
ゴミが多く捨てられている。
(前川さん・香春町)

お米や干し柿がおいしいよ
(實政さん・香春町)



野菜が安い！食べ物がおいしいですよ
(緒方さん・香春町)



小倉から程よい距離。
行橋に抜けられるから良い
(樋口さん・北九州市)



移動販売の途中で品物の補充ができれば……。
終わり頃の地域は品薄で、残念がる声が多い。
棚の上部空間が活用できないかなあ。
(カッキー号のスタッフ)

注文もお受けします！

製氷機があればなあ
魚屋が欲しい
スタッフを増やして！
密になるのでスタッフ控え室を増設して欲しい
(道の駅スタッフ)



移動販売車に野菜を補充中

一般会計
入るお金

主なもの

コロナ減少へ

新型コロナワクチン接種に
国から **2321万円** 追加

問 ワクチン接種の進捗状況は？

答 65歳以上の接種率は92.8%
12歳以上の全年齢では81.9%
(10月20日時点)

ふるさと納税 **1300万円**
昨年より増加中

問 9月で集団接種を終了した後は？

答 10月以降は町内医療機関で個別接種
を実施（予約受付は町で実施）

一般会計
使うお金

主なもの

置き勉とは、登下校の荷物を軽くする取り組みです

香春思永館の置き勉対策
児童生徒ロッカーを増設
581万円

消防力を強化
可搬消防ポンプの購入に
2セット **237万円**



持ち運びできる消防ポンプ

児童・生徒用図書への購入に
50万円 追加

寄附 思永館建築現場の自販機売上金による



たくさん本が並ぶ思永館メディアセンター（図書室）

8月豪雨災害
農地復旧工事に **456万円**

工事費の1/2を県補助153万円、1/4を受益者負担76万円（合計229万円が入るお金）
町は工事費の1/4と委託料を負担 合計227万円

役場庁舎の
換気・空調設備更新に
2206万円

上清団地の
建て替え測量設計委託に
1193万円 追加

当初1万m²から約3万m²に敷地測量面積を追加

9月定例議会

契約締結 **ライスセンターの乾燥機を新しく**

平成6年に稼働したライスセンターの乾燥機もみすや粃摺り機が老朽化しているため。

契約金額 9350万円
受注業者 金子農機 株式会社（埼玉県羽生市）
工期 令和4年3月22日まで

【全員賛成で可決】

※受益者（JAたがわ）は15%分の1455万円を負担

過疎地域 **持続的発展計画を策定**

持続的に町を発展させる事業を実施するため、令和7年度までの計画を策定。

【全員賛成で可決】

この計画に沿った事業は、国の過疎債を活用して実施。5億350万円を追加補正。令和2年度決算の過疎債は、21億480万円。香春思永館の整備などに活用。
※平成26年度から過疎地域に指定された。

国道201号線拡幅 変更する町道路線を視察



厚生建設産業常任委員会

災害への備え 確認



総務文教常任委員会

請願書

ゆたかな学びの実現・教職員定数改善を

学校現場では、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積している。
子どもたちのゆたかな学びを実現するためにも、教職員の定数改善、教育の機会均等と水準の維持向上を要望。

請願者 福岡県教職員組合田川支部
支部長 鎌 裕介 氏

紹介議員 香春町議会議員
鈴木 良一

【全員賛成で採択】



意見書

ゆたかな学びの実現に向け
教職員定数の改善と義務教育費国庫負担
制度の拡充を求める

【全員賛成で可決】

意見書提出先

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣
財務大臣・総務大臣・文部科学大臣

意見書

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し
地方税財源の充実を求める

【全員賛成で可決】

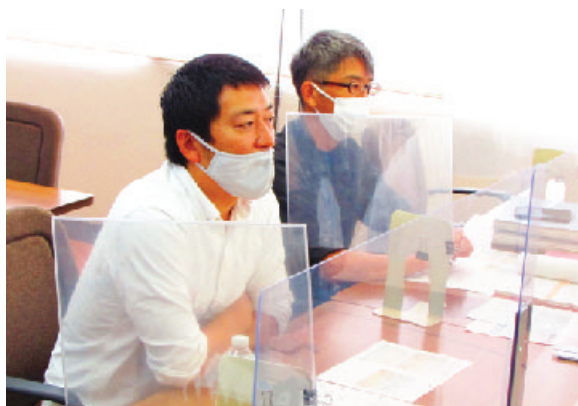
意見書提出先

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣
財務大臣・総務大臣・経済産業大臣
内閣官房長官・経済再生担当大臣

意見書とは、議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。国など関係行政庁に提出できます。

専門家に聞いてみた

空き家の利活用



写真手前：移住コーディネーター手島さん
(手島不動産)



議会活性化検討委員

令和3年10月4日(月)に意見交換

空き家相談はどんな内容が多い？

- コロナ禍の影響か、北九州在住者からの相談が増加
- 通勤可能な距離か
- 賃貸物件の相談が多い
- 住居ではなく、店舗利用できる物件があるか(増加)
- 移住希望者は家庭菜園を希望。少しだけ畑付きなど
- 空き家バンク登録者(所有者)は売買を希望

空き家の課題は？

- 売買相談があっても、相続などで名義変更されおらず契約が頓挫することがある
- 空き家予備軍が増加中。空き家放置期間を短くできれば次の賃貸や売買につながりやすいと思う

町のリフォーム補助金はどう？

- 補助金があるのは助かる。水回りをリフォームするとすぐに数十万円になるので……
- 住居でないと補助対象にならない。店舗のみで活用する場合でも、補助対象になったら良い
- 家財処分は1軒まるごとだと約20万円ほどかかる。町補助の5万円は助かると思う

令和3年度スタートの空き家建替え促進補助金(解体)はどう思う？

- 空き家を購入後、1年以内に解体し、その後2年以内に新築住宅を建築・居住が要件。期間的に難しいので相談者にお勧めしにくい

今後、どうすればいい？

- 空き家発掘(予備軍の所有者にアプローチ)してバンク登録を勧める
- 店舗利用の場合でも、リフォーム補助金対象にしては
- 相続登記(名義変更)費用への補助金があれば良い
- 通勤圏内の北九州・行橋・苅田方面在住者にPR

課題を整理して補助金制度など、議会から町に提案します

委員会構成が一部変更

7月から欠員が生じていた委員会委員が決定。

総務文教常任委員会委員

後藤 文夫 議員

議会運営委員会委員

川野 藤則 議員

議会広報・広聴活動を強化

現在、議会活性化に取り組んでいる議会活動をより広く周知し、住民の意見を多く聴くため、議会広報常任委員を6人から7人以内とする議会委員会条例に改正

【全員賛成で可決】

委員長	永田 太一
副委員長	松田 美穂
委員	鈴木 良一
〃	山岡 徹
〃	古木 一昭
〃	山下 剛
〃	後藤 文夫 (新加入)

8月から10月までの
議会及び議長・議員活動を報告します

月 日	主 な 行 事
8月5日(木)	田川郡町村議会議長会議
8月19日(木)	総務文教常任委員会
	全員協議会
	議会活性化検討委員会(第5回) *右に掲載
8月23日(月)	田川地区斎場組合議会
8月25日(水)	例月出納検査
8月26日(木)	田川郡東部環境衛生施設組合 例月監査
	田川地区広域環境衛生施設組合 例月監査
8月31日(火)	令和2年度会計分 決算審査講評
	議会活性化検討委員会(第6回)
9月2日(木)	議会運営委員会
9月6日(月)	事業監査
9月9日(木)	令和3年第3回議定会定例会(本会議)開会
9月10日(金)	令和3年第3回議定会定例会(本会議)
9月13日(月)	令和3年第3回議定会定例会(常任委員会)
9月14日(火)	令和3年第3回議定会定例会(常任委員会)
9月15日(水)	令和3年第3回議定会定例会(常任委員会)
9月21日(火)	議会運営委員会
	令和3年第3回議定会定例会(本会議)閉会
	全員協議会
9月24日(金)	議会広報常任委員会
	例月出納検査
9月27日(月)	議会広報常任委員会
	田川郡東部環境衛生施設組合 例月監査
	田川地区広域環境衛生施設組合 例月監査
9月29日(水)	田川郡町村議会議長会 正副会長会議
9月30日(木)	香春町新規公共交通出発式 *P4~5掲載
	議会広報常任委員会 *P10~11掲載
10月4日(月)	議会活性化検討委員会(第7回) *P14掲載
	議会広報常任委員会 *P2~3掲載
10月5日(火)	事業監査
	総合計画策定審議会
10月6日(水)	田川郡町村議会議長会議
10月8日(金)	議会広報常任委員会
	地域運営組織 交流学習会 *P20掲載
10月13日(水)	議会広報常任委員会
10月18日(月)	議会広報常任委員会
10月22日(金)	全員協議会
	議会広報常任委員会
	議会活性化検討委員会(第8回)
10月25日(月)	例月出納検査
	総合計画策定審議会
10月28日(木)	田川郡東部環境衛生施設組合 例月監査
	田川地区広域環境衛生施設組合 例月監査
10月29日(金)	福岡県町村議会議長会 移動理事会(桂川町)

コロナ禍だから生まれた魅力発信

観光協会と意見交換

日 時：令和3年8月19日(木) 午後1時から
 テーマ：観光資源開発・魅力発信・ふるさと納税返礼品の発掘

飲食店応援「いただきマップ」の取材や編集をとおして町内飲食店の方々とつながれました。
 SNSを活用して、動画や写真で町の魅力を発信中です。



新しい観光パンフレットが完成

観光協会の事務所が香春駅にあるがどう？

場所は適している。しかし接客(相談)スペースがなく、スタッフも少ない。

お客さんからは、どんな声が多い？

- ・オルレなど登山の問合せが多い
- ・温泉(入浴)施設はないのか
- ・宿泊施設はどこがある？

今後、どんなことをしたい？

- ・香春の風景は海外向け。SNSで発信
- ・協力隊と一緒に自転車史跡めぐりイベント

特産品やふるさと納税返礼品は？

- ・パッケージを変更してイメージを変えては。
- ・イベント体験の特産品にしては
- ・干し柿と柿皮そうめんをセット販売

議会から町に提案していきます！

- ・宿泊施設や入浴施設を整備
- ・お金を落としてもらう場所とモノを整備

小松議長が
系統議長会の役員に就任

田川郡町村議会議長会 副会長
 福岡県町村議会議長会 理事
 田川郡を代表し、活動しています。

ごとう ふみお
後藤 文夫 議員が就任

任期：令和3年8月9日～

令和7年3月29日

令和3年7月5日から1人欠員でしたが、議員定数の13人が揃いました。



コロナ禍で生活苦の人の支援は
福祉課長 社会福祉協議会と進めている



まつだ みほ 議員

感染した人に
対する支援

問 町民の中にコロナ陽性者がどのくらいいるかなど行政がきちんと把握しているか。

答 進保健康課長 基本的には県が対応。要請があれば県と協議、連携して対応する。

問 個人、店舗、中小企業への町独自の持続化給付金制度を作っては

答 佐野産業振興課長 前年度同月比15%減の事業者に、一律10万円の香春町事業継続緊急支援金を支給している。

今後は、国県の動向をみながら考えていく。

問 コロナ禍で生活苦の人の支援「フードバンク&なんでも相談会」をしては。

答 新谷福祉課長

県の社会福祉協議会がセブンイレブンと提携し、閉店や移転する店舗の商品をもらい受け、困って

いる人に渡す体制ができている。

問 買い物代行サービスを取り組んでは。

答 佐野まちづくり課長 道の駅香春で宅配事業、また移動販売車に対応している。

オンライン授業は

問 オンライン授業の取り組みは進んでいるか。ネット環境のない家庭にインフラの整備は終えたか。

答 江藤教育課長 ネット環境の無い家庭は20世帯ほど。オンライン授業は後期課程で多くの授業で取り入れている。

問 ICT教育に関する職員の研修は何回、どういう形で行われているか。

答 江藤教育課長 17回研修を行った。校内での研修と外部での研修にも参加している。

問 タブレット導入による効果と問題点はどこにあると考えているか。

答 江藤教育課長 画像や動画により分かりやすい授業になっている。楽しみながら効率的な学習が可能になった。問題は、手書きをする機会がなくなったこと。目の疲れで今後、影響が出るかもしれないので、定期的に見ない時間を作るなど取り組んでいる。



画像を使って学習

問 ICTコンサルの予算化を考えてみては。

答 江藤教育課長 来年度は外部委託もありえそうなので、2分の1の補助を受けて活用するか検討する。

不登校・いじめ・ヤングケアラー

問 不登校やいじめにつながるヤングケアラーの実態把握はされているか、その子どもたちへの支援は。

答 江藤教育課長 障害や病気のある親や祖父母、年下の兄弟などの介護をしているヤングケアラーは、香春町ではまだないと認識している。

地域の公共交通は

まちづくり課長 今後も町民の声を聞き検討



やまおか とおる 議員
山岡 徹

地域交通網

問 デマンド交通とコミュニティバスはどのくらいの予算か。

答 國安まちづくり課長 採銅所1区から4区の実証運行タクシーは、1運行当たり3000円を見込み、予算は約400万円。コミュニティバスは、1台約600万円。

問 コミュニティバス定期券の考えは。

答 國安まちづくり課長 定期券は皆さんの声を聞きながら検討したい。

問 福祉バスの3号車をデマンド方式で運行できないか。



小型の旧福祉バス3号車

答 國安まちづくり課長 小回りが利き山間部に適しているので、今後検討したい。

ふるさと納税

問 ふるさと納税の寄付金を子育て支援にあてては。

答 國安まちづくり課長 約6割がその方面の使い方になっている。

問 もつと品目数を増やしては。

答 國安まちづくり課長 昨年度1200万円だった。今年度は、委託業者をさとふるに加え、ふるさとチョイス、楽天、ふるなびの4サイトにし、県産品を増やしていく。

町有地の有効利用

問 香春駅前の開発は何の工事か。

答 國安まちづくり課長 地方創生臨時交付金を活用して舗装工事、区画線をひいて利用しやすい環境を作っている。

観光資源の発掘

問 香春の魅力発信は。

答 佐野産業振興課長 観光協会と連携し、今あるものをメディア露出に重点を置いている。

防災対策は

問 ハザードマップは。

答 島ノ江総務課長 納期は令和4年3月16日、納品され次第全戸配布、ホームページに掲載する。

問 災害時の対応は。

答 島ノ江総務課長 各公民館単位で取り組み、各区長会と連携し、防災研修を実施している。

問 命、財産、暮らしを守る危機意識は。

答 島ノ江総務課長 町民の財産、生命を守るのは行政の努めである。今後も、啓発、広報に力を入れていきたい。

次のページは

一般質問 町政を問う



特産品の干し柿を生産中

問 リフォーム補助200万円化は。

答 松本住宅水道課長 利用状況を確認し、増額は見直しを行いたい。

今後の農業をどう推進するのか
町長 集落営農を推進していく



かわの 川野 ふじのり 藤則 議員

農業振興は

問 農業の振興について、どのような方針で臨むのか。

答 鶴我町長 集落営農を推進していく。それを進めるための専門知識を持った人材の確保に努める。

問 これまで3回にわたって実施された農業塾について、どのような評価をしているのか。



五徳営農組合の農業機械

答 佐野産業振興課長 受講者が移住、就農するなど、事業効果としてはあったが、町が直接経営する形で農業塾を継続することは難しく、やむなく廃止した。

観光振興は

問 交流人口を増やすために、どのような具体策を考えているのか。

答 鶴我町長 SNS等の媒体を活用した上で、観光資源の整備も年次的にもう少し進めていく。

問 今ある観光資源の再整備、新たな視点からの資源開発、整備などを継続する必要があると考えるが。

問 今後は誰かに委託をして実施していくことが必要ではないか。
答 佐野産業振興課長 協力隊の今後の事業展開を踏まえた議論、組み立てを行っていききたい。

雇用対策は

問 雇用の確保のため、どのような具体策を考えているのか。
答 鶴我町長 活用できる学校跡地に企業が来ていただければ雇用が生まれるのではないかと。

問 障がい者等の就業困難者に対する職場、職域の確保についてどのように認識し、対応していくのか。
答 新谷福祉課長 障がい者雇用については、法定雇用率や合理的

答 佐野産業振興課長 実態を把握しながら、必要な整備を行う方向で考えていく。

問 障がい者等の就労困難者による就農、いわゆる農福連携と言われるもので、国も県も強力に推進をしているが、推進する考えはあるか。
答 佐野産業振興課長 要望があれば、農林事務所、福祉関係部局とも連携を取って対応していきたい。

な提供義務等に配慮しながら、企業や自治体が雇用を確保していくものと考えている。

役場職員の育成は

問 職務に有用な通信教育受講のための助成制度を導入する必要があるのでないか。
答 島ノ江総務課長 他市町村の取組みなどを参考に、必要性や有効性、職員要望等も考慮しながら検討する。

問 役場職員の育成について、どのような方針で臨むのか。
答 鶴我町長 自ら課題を解決し、政



まちづくりを協議する職員

旧学校跡地に宿泊施設整備の考えは
町長 地域運営組織（仮称）と協議し進める



すずき りょういち 議員
鈴木 良一

問 小中学校跡地活用の進捗状況は。

答 國安まちづくり課長 採銅所小学校は、複合施設として地域運営組織による自主運営を想定している。

中津原小学校・香春小学校は、提案型公募に向け意見出しを行っている。勾金小学校は、施設の解体を前提に、民間活力の活用を考えている。香春中学校は、消防分遣所の誘致を進めている。



利活用を待つ採銅所小学校

問 交流人口増加へ向けた宿泊施設整備の考えは。

答 鶴我町長 宿泊施設については、

今、詰めているワークシヨップの意見を聞きながら進めていくというのが大前提と考えている。

農業振興の今後は

問 小規模兼業農家への振興策、香春町農業機械購入助成事業は。

答 佐野産業振興課長 平成25年度から6年間



町の助成で共同購入した機械

実施し、延べ14件の助成を行った。集落共同営農を目的とした事業であったが、農地の集約が進まなかったため平成30年度で終了した。

問 町単独の補助事業も必要と考えるが。

答 鶴我町長 農地を保全していくために、地元で集落営農が確立していければ、町単独でも予算化が必要と考える。

問 地域農業の維持継続、農業後継者不足の解消へ向けた、営農組織への取り組み状況は。

答 佐野産業振興課長 営農組織として農業法人が2法人、営農組合が1組合、機械の共同利用組織が2組織されている。

農業施設の
受益者負担軽減は

問 可動井堰改修の受益者負担金は3割から

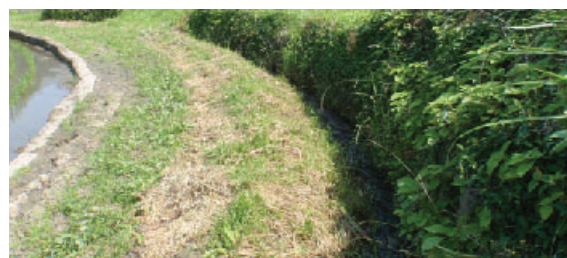
1割へと軽減されたが、山間部の小さな河川の井堰及び未整備水路などからの取水は、毎年のように補修が必要で、耕作放棄地の原因でもある。基幹産業の水稲生産の継続後継者の育成等に向けて全ての負担金を1割に軽減しては。

答 鶴我町長

受益者負担は、農業施設に関わる関係戸数・面積を十分勘案しながら、受益者負担の比率をどこまで軽減していくかの検討が必要と考える。



壊れたままの固定井堰



いまだに未整備の水路

地域運営組織ってなあに？

人口減少が進み、地域によって様々な課題があります。

その課題を、地域で暮らす人々が中心になって話し合い、地域で解決に向けて取り組む組織を「**地域運営組織**」といます。

廃校と地域の未来を考えるつどいで誕生

採銅所小学校区では、地区住民がみんなで参加できる組織をつくる方針に決定。令和3年3月に、組織設立に向け準備会が立ち上がり、委員21人を中心に住民の話し合いが続けられています。

令和3年10月8日（金）に採銅所地域運営組織設立準備会と議員で交流学习会を開催。大坪会長、三村副会長、相川副会長、坪根区長、まちづくり課職員と意見交換を行いました。



Q 地域組織をどう運営していきたい？

A 成功している先進地は、みんなが楽しく取り組んでいる。女性の力が重要！
みんなで知恵を出し合い、お金をかけずに始められること、緊急性の高いものなど、優先順位をつけてから、順次始めたい。

Q ワークショップでは、どんな意見がある？

A 交通問題、農業、買い物支援、地域交流の場（カフェ等）、防災、支え合える地域づくり、キャンプ場や宿泊施設など様々。
分野別に組織化が必要。
令和4年度から正式に組織を運営できるようさらに話し合い、組織設立を進めていきます。

Q 地域課題で多い意見は？

A 交通の便が悪い。
農業の担い手が減っている。

Q 組織をスタートするには何が必要？

A まずは資金と人。管理人などの人件費は最低限、必要。おもてなしを通して地域の収入増をめざす。稼げるようになるまで、町などの支援を望む。また、国県補助金の確保など、議会も協力して欲しい。

地域が望む跡地活用、
そして少しずつでも
活性化されるよう
議会も学習を重ねます。

傍聴へ
どうぞ！

第4回定例議会
12月7日 開催予定